



社会医療法人社団 蛸水会

名戸ヶ谷病院

最先端の治療をより身近で安心に

名戸ヶ谷病院形成外科では日々医療技術の向上、医学知識のアップデートはもとより医療機器の刷新まで十分に配慮し、最先端の治療をより身近で安心、安全な形で提供するよう心がけています。その前提として、患者さん一人ひとりの訴えをよくお聞きし様々な治療の選択肢を提案させていただき、患者さんに寄り添って最善の治療を目指すことを大切に考えております。

当科の特色としてリンパ浮腫治療があります。リンパ浮腫はガンの治療の際にリンパ節を切除した後や外傷でリンパ管が損傷を受けた場合に腕や脚がむくむなどの症状で発症することが多い病気です。生まれつきリンパ管の形成不全や機能障害がある場合や原因不明のこともあります。適切な治療がなされない場合、痛みや熱が発生し蜂窩織炎という炎症が問題になることがあり、進行すると象皮症という四肢の肥大化による重度の障害をきたすおそれもあります。

リンパ浮腫の診断を確定することはしばしば難しく、当院では最新のリンパ管造影検査など種々の検査法を導入し、鑑別診断においても適宜他の診療科とも柔軟に連携し早期の

【診療時間】

9:00～12:00 / 14:00～17:00 9:00～13:00(土のみ)

リンパ浮腫の外来 毎週水13:00～16:00【予約制】

<https://www.best-lymphedema-treatment.info/>

【休診日】土午後・日・祝

〒277-0084 千葉県柏市新柏2-1-1

TEL.04-7167-8336 <http://www.nadogaya.com>

的確な診断を目指しております。手術治療が必要な場合はできる限り患者さんの身体への負担を減らすことを考え、局所麻酔でのリンパ管静脈吻合術などマイクロサージャリー技術を応用した低侵襲医療を中心に行っております。全国的にみてもリンパ浮腫の専門の治療を行っている病院は少なく、なかでも当院では形成外科専門医による治療と女性理学療法士2名(2020年5月現在)による複合的理学療法を組み合わせた治療ができるため、包括的に最善の治療を提供できると考えております。

当院は古くから地域に密着した病院ですが、高水準の医療を提供できるよう常に最先端の医療技術にアップデートし続けています。患者様に対して身近に安心できる存在として、お気軽に受診していただければと思います。



形成外科 菊池 和希

日本形成外科学会認定
形成外科専門医